

パブリックコメントによる意見への回答

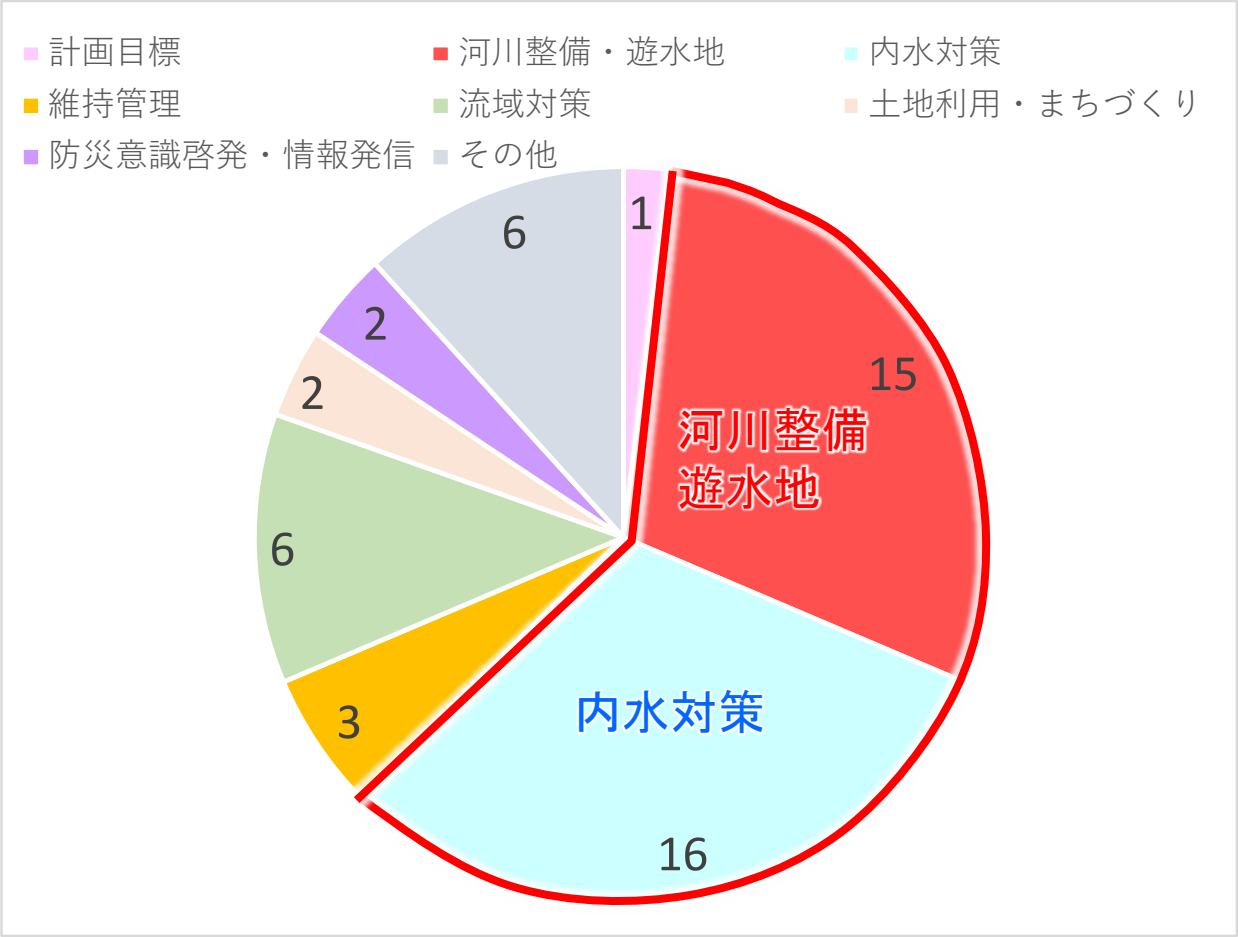
令和7年3月24日

パブリックコメントの実施結果(意見の整理)

○パブリックコメント期間中、計画(素案)に対し、意見箱への投函、メール、郵送等での意見が23件、説明会等では出された意見が28件であり、総計51件の意見をいただいた。

○意見集約の結果、「河川整備・遊水地」及び「内水対策」に関する意見が多く出された。

意見分類	意見 総数	意見の扱い		
		計画に 反映する 意見	計画に 含まれて いる 内容	参考と する意 見
計画目標	1			1
河川整備・遊水地	15	4	8	3
内水対策	16	7	3	6
維持管理	3		2	1
流域対策	6	1	4	1
土地利用・まちづくり	2		2	
防災意識啓発・情報発信	2		1	1
その他	6	1	2	3
合計	51	13	22	16



【パブリックコメントによる意見への回答】

パブリックコメントによる意見への回答①

No.	意見方法	分類	意見の内容	回答(案)	計画への反映 ①計画に反映する意見 ②計画に含まれている内容 ③参考とする意見
1	意見箱投函	計画目標	素案の意味を調べると原案になる大本の考え方だとあったが、今後の雨により計画が変わる可能性があるのか。また住民の意見を踏まえて現在の素案から計画の見直しはあるのか	皆様よりいただいたご意見等を踏まえ、適宜素案の修正を行い計画を策定します。 また、今後の降雨状況等により、必要に応じて本計画の見直しが生じる場合はあります。	③
2	意見箱投函	河川整備・遊水地	気候変動の影響による更なる洪水量の増加に備えて、遊水地の整備が必要となることは理解できるが、遊水地候補地としている範囲には50戸以上の家屋が含まれるため、計画策定前に地区住民に対して十分な説明、不満解消が必要。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 遊水地の詳細な検討にあたっては、地域の皆様と意見交換しながら、武雄市のまちづくりとも連携して進めてまいります。	①
3	意見箱投函	河川整備・遊水地	令和3年洪水時に越水していた箇所は補強工事が完了しているが、その上流区間も越水の恐れがあったため、盛り土が必要ではないか。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 今後の治水対策検討の参考とさせていただきます。	③
4	意見箱投函	河川整備・遊水地	河道拡幅計画時に管理用道路と護岸の整備、固定堰の可動堰化を希望する。また、遊水地の候補地として下記の2箇所を提案する。 ①馬神杉の岳線北側の谷（高速と県道武雄多久線の間） ②県道武雄多久線両サイドの圃場、ボタ付近の放棄地	貴重なご意見いただきありがとうございます。 今後、河道拡幅の詳細な設計を進めていく中で、管理用道路や護岸の整備、また管理者と調整しながら固定堰の改築等について検討してまいります。 遊水地については、地形や土地利用の状況、地元の皆様のご意見を参考にしながら検討してまいります。	②
5	意見箱投函	河川整備・遊水地	六角川洪水調整池の整備を早く着工して、浸水・農地被害を軽減してほしい。	六角川洪水調整池整備については、現在、河道の付け替え工事を進めながら、調整池内地権者との協議に向けた調査等を行っており、本計画の計画期間内に完成するよう、引き続き取り組んでまいります。	②
6	説明会等	河川整備・遊水地	朝日川の堤防整備をすれば区民が減っていくのでは。（高橋川の）ポンプ場が完全に作動するのか。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 朝日地区の堤防整備については、地域の皆様と意見交換しながら、武雄市のまちづくりとも連携し、進めてまいります。 ポンプ場については、現状で令和3年8月降雨を想定した場合でも、新橋の水位により運転停止をすることはなく、稼働し続けられると想定しておりますが、本計画の整備を踏まえてポンプ排水量の適正化を検討してまいります。	①
7	説明会等	河川整備・遊水地	平成2年の水害後に板橋排水機場が新設され、沖永地区はR元年、R3年以外の雨で大きな浸水被害は発生していない。遊水地になり、また浸水しやすい土地になる事について、地域住民は納得しないと思う。また、素案は地域住民と話し合いをして作成したとあったが、遊水地のことは一切知らなかった。もう少し地域住民と意見交換をしてもらわないと困る。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 治水対策の詳細な検討にあたっては、地域の皆様と意見交換しながら、武雄市のまちづくりとも連携して進めてまいります。	①
8	説明会等	河川整備・遊水地	六角川洪水調整池はいつ完成するのか	六角川洪水調整池整備については、現在、河道の付け替え工事を進めながら、調整池内地権者との協議に向けた調査等を行っており、本計画の計画期間内に完成するよう、引き続き取り組んでまいります。	②
9	説明会等	河川整備・遊水地	朝日地区の新たな堤防整備ではおおよ何㎡貯めることができるのか。	令和3年8月規模の降雨を想定した場合、朝日地区の新たな堤防整備により、約140万m3の内水量低減に寄与するものと試算しております。	②

パブリックコメントによる意見への回答②

No.	意見方法	分類	意見の内容	回答(案)	計画への反映 ①計画に反映する意見 ②計画に含まれている内容 ③参考とする意見
10	説明会等	河川整備・遊水地	なぜ下流に流す努力をせずに、上流ばかりで対策をしないといけないのか。ポンプが停止しないことが一番重要だから、新橋の堤防を1m嵩上げしてくれないか。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 新橋地点の河川水位については、これまでの河道掘削及びヨシ繁茂抑制対策により、令和3年8月規模の降雨を想定した場合でも、ポンプ運転調整の基準となる水位を下回ることから、新橋地点の水位によるポンプの運転調整は回避できると試算しております。	③
11	説明会等	河川整備・遊水地	六角川と牛津川が合流するため、牛津川の水に押されて六角川は排水できないのではないかと。牛津川は直接有明海に流すように河道をつけかえればよいのでは。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 今後の治水対策検討の参考とさせていただきます。	③
12	説明会等	河川整備・遊水地	甘久川の固定堰を撤去してほしいと要望しているものの、地元では反対をする人も一定いるので、住民への説明をしてほしい。甘久公民館周辺は一部宅地化が進んでいて、床上浸水も懸念されるので、堰の改修は有効だと思う。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 甘久川の堰改築については、堰管理者と調整し、地区住民の方々へ説明の場を設けながら、丁寧な合意形成に努めてまいります。	①
13	説明会等	河川整備・遊水地	焼米入江を堤防化した場合、河川の水は六角川へどのように自然排水するのか。	地形的に、六角川の水位より、堤防整備後の焼米入江の水位の方が高いため、洪水中は焼米入江の水が六角川へ排水可能であると考えております。 現道及び鉄道部分は、ボックス構造として道路や鉄道の整備が生じない方式を想定しておりますが、今後、地域の皆様と意見交換を行いながら、武雄市のまちづくりと連携して取り組んでまいります。	②
14	説明会等	河川整備・遊水地	洪水時は高橋から久津具へ多量の水が流れてくるため、高橋川の堤防整備を進めてほしい。その上で現在、川添川排水機場の操作員をしているが、高橋川排水機場がフル稼働した場合、六角川の水位が急上昇している。堤防整備により高橋排水機場の稼働はどうか。	本計画では、上流に洪水調節施設を位置づけており、六角川の水位が現状より高くなるようなことは想定していません。 高橋川の堤防整備を踏まえ、ポンプ排水量の適正化について検討してまいります。	②
15	説明会等	河川整備・遊水地	焼米入江の国道34号より下流で新たに橋を架けているが、堤防整備した場合に橋はどうなるのか。	現道及び鉄道部分は、ボックス構造として道路や鉄道の整備が生じない方式を想定しておりますが、今後、地域の皆様と意見交換を行いながら、武雄市のまちづくりと連携して取り組んでまいります。	②
16	説明会等	河川整備・遊水地	宅地もあるところで遊水地の整備計画があるが土地を掘り下げるのか。	基本的には生業を維持できるような整備を検討しており、全面的な土地の掘り下げは想定していません。 今後、地域の皆様と意見交換を行いながら、武雄市のまちづくりと連携して取り組んでまいります。	②
17	意見箱投函	内水対策	東川のポンプ増設を早くしてほしい。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 橘地区は重点整備地区の中でも特に浸水頻度が高いため、高頻度の降雨への対応についても、関係機関が連携して取り組んでまいります。	①
18	意見箱投函	内水対策	東川水門から鐘撞川を通り、釈迦寺排水樋管まで幅3m、深さ2mの川ができないか。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 いただいたご意見も参考に、橘地区の浸水被害対策を検討してまいります。	③

パブリックコメントによる意見への回答③

No.	意見方法	分類	意見の内容	回答(案)	計画への反映 ①計画に反映する意見 ②計画に含まれている内容 ③参考とする意見
19	郵送	内水対策	高橋川の排水機場は朝日町のためにあるように思えるが、武雄川を通じて六角川にポンプで流し込むことにより、橘町への影響はないのか。	橘町において、ヨシ繁茂抑制対策により河川の水位を低減させる対策を実施しているため、ポンプ排水による影響はないものと考えております。	③
20	郵送	内水対策	焼米入江の堤防整備に際し、国道及び鉄道箇所に塀を設ける場合、景観や見通しが悪くなるため、他に方法がないか検討してほしい。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 治水対策の詳細な検討にあたっては、地域の皆様と意見交換しながら、武雄市のまちづくりとも連携して進めてまいります。	①
21	郵送	内水対策	焼米ため池に流入している川の上流に水がたまらないため池があるので、ため池に貯留できるよう改修すれば効果があるのではないのか。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 ため池の更なる活用についても検討してまいります。	②
22	意見箱投函	内水対策	東川排水機場のポンプ増強計画を今回計画に追加していただき、東川流域の浸水と農地の水害を軽減してほしい。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 橘地区は重点整備地区の中でも特に浸水頻度が高いため、高頻度の降雨への対応についても、関係機関が連携して取り組んでまいります。	①
23	メール	内水対策	P19の「橘地区」の対策として「内水の早期排水」とあるが「北方地区」の対策と同様に「既設排水機場の排水機能向上のための調整池及び水路整備」とし、「調整池（小規模でも良い）」を整備すると効率的な排水が出来るため、更に排水の効果が上がると思う。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 いただいたご意見も参考に、橘地区の浸水被害対策を検討してまいります。	③
24	説明会等	内水対策	以前より東川排水機場に50m3/s級のポンプを要望していたが、なぜできないのか。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 東川流域に大きな排水機場を整備した場合、東川が合流する地点から下流の六角川の水位を現状より下げなければ、大雨の際に堤防決壊につながる恐れがあり、ポンプを稼働し続けることができません。その場合、ポンプ排水ができなくなるため、浸水被害の拡大の恐れがあります。 東川合流点の水位を低減させるための対策として、現在、六角川洪水調整池の整備を進めており、この施設が完成すれば、令和3年8月のような大雨の場合でも、東川が合流する地点の六角川の水位を現状より約70cm低減させることができる試算をしております。 この結果、東川は水門からの自然排水量が増加し、東川流域の内水被害に大きな効果があるため、東川流域の内水被害軽減に寄与する六角川洪水調整池の整備の早期完成に向けて取り組んでまいります。	③
25	説明会等	内水対策	昨年7月の大雨時に六角川は6割程度の水位であったが、橘町は浸水被害が発生した。東川のポンプを増強すれば、浸水被害が防げるのではないのか。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 橘地区は重点整備地区の中でも特に浸水頻度が高いため、高頻度の降雨への対応についても、関係機関が連携して取り組んでまいります。	①
26	説明会等	内水対策	地域別で考えれば、朝日町でポンプを増強し、北方町で排水機場を新設されている。昨年7月の雨で六角川にまだ余裕があったのであれば、高頻度降雨の対策として東川にポンプを設置してほしい。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 橘地区は重点整備地区の中でも特に浸水頻度が高いため、高頻度の降雨への対応についても、関係機関が連携して取り組んでまいります。	①

パブリックコメントによる意見への回答④

No.	意見方法	分類	意見の内容	回答(案)	計画への反映 ①計画に反映する意見 ②計画に含まれている内容 ③参考とする意見
27	説明会等	内水対策	洪水調整池の整備に期間を要するのであれば、それまでの対策として仮設でも良いので、東川にポンプを設置してほしい。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 橘地区は重点整備地区の中でも特に浸水頻度が高いため、高頻度の降雨への対応についても、関係機関が連携して取り組んでまいります。	①
28	説明会等	内水対策	大きな事業に期間を要することは理解できる。ただ完成するまでの期間になにもしないではなく、少しでも東川の水位を下げるような目に見える対策をしてほしい。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 ご指摘のとおり、六角川洪水調整池の整備には一定程度期間を要しますが、橘地区は重点整備地区の中でも特に浸水頻度が高いため、高頻度の降雨への対応についても、関係機関が連携して取り組んでまいります。	①
29	説明会等	内水対策	R元年、R3年と掛橋川流域でも浸水被害が発生したが、掛橋川の対策はないのか。	掛橋川については、周辺地域の対策により、浸水被害の軽減が図られるため、焼米入江の改修を踏まえて、掛橋川流域も含め、ポンプ排水量の適正化について検討してまいります。	③
30	説明会等	内水対策	大潮と集中豪雨が重なった時でも排水可能か。	六角川の河川整備は、大潮の満潮時に大雨が重なることを想定して計画されております。 本計画では、六角川洪水調整池及び新規遊水地等により六角川の水位を更に低減させる対策を位置づけているため、支川流域の水は排水可能であると考えております。	③
31	説明会等	内水対策	川添川排水機場は初期排水でポンプを稼働させると、場内の水位が低下しポンプが自動停止となる。 高野農地から川添川排水機場へ流れる水路が狭く、R5～6年度、久津具は浸水していないが、高野農地周辺の通水路は浸水しているため、問題となる水路を拡幅し川添川排水機場に水が集まりやすくしてほしい。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 ご指摘のとおり、川添川排水機場に接続する水路の改修および排水機場周辺の土地を調整池として整備することにより、効率的な排水が可能と考えております。	②
32	説明会等	内水対策	川添川排水機場周辺の調整池の位置や面積などの詳細はいつわかるのか	詳細については、今後の調査及び地域の皆様との意見交換を踏まえて検討を進めてまいります。	②
33	意見箱投函	維持管理	上流の高速道路整備などにより土石が小川に流れ込み、六角川の河床上昇に繋がっているのではないかと。六角川と共に流れ込む支流の河底を浚渫する効果があるのでは。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 六角川等の堆積状況については、定期的な点検を行い、必要に応じて浚渫するなど、適切な維持管理に努めてまいります。	②
34	意見箱投函	維持管理	河川内プール（湛水池）について、支えている土が水の流れて侵食され転倒した場合、川の流れを防ぐことはないか。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 湛水池については、設置後に経過監視を行っているところです。 引き続き、適切な維持管理に努めてまいります。	②
35	説明会等	維持管理	昔より六角川の底が上がってきているのではないかと。昔は船が通れる川だった。	六角川について、川底も含め定期的に測量しておりますが、顕著な堆積は確認されていません。 引き続き、適切な維持管理に努めてまいります。	③

パブリックコメントによる意見への回答⑤

No.	意見方法	分類	意見の内容	回答(案)	計画への反映 ①計画に反映する意見 ②計画に含まれている内容 ③参考とする意見
36	説明会等	流域対策	上流のダム（庭木ダムと矢筈ダム）でもっと貯留する対策を進めてほしい。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 利水ダムの活用により、ダム下流の浸水被害軽減に努めてまいります。	②
37	説明会等	流域対策	保水性アスファルトの使用など浸透する対策を進める姿勢を見せてほしい。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 保水力を高める取組は重要であるため、取組に反映させていただきます。	①
38	意見箱投函	流域対策	ダム・ため池等の水を計画放水し、大雨時に雨水を溜めることが可能であれば、六角川の水量を抑えることができるのではないかと。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 ダム及びため池については、低水管理による貯留量の確保に協力いただいているところです。 引き続き、ダム、ため池等の既存施設を有効活用するなど、貯留機能の強化に努めてまいります。	②
39	意見箱投函	流域対策	焼米ダムのような活用を武雄市内ではできないかと。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 武雄市内においても利水ダム、ため池の活用による貯留量の確保にご協力いただいております。引き続き、ダム、ため池等の既存施設を有効活用するなど、貯留機能の強化に努めてまいります。	②
40	説明会等	流域対策	既存の高橋川、中野川は埋めるのか。埋めるのであれば、地下貯留施設を入れて埋めればよいのでは。そうすれば土地も使えて貯留量も稼ぐことができる。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 詳細な検討については、いただいたご意見も参考に地域の皆様と意見交換を行いながら進めてまいります。	③
41	説明会等	流域対策	ため池の治水活用は六角川の左岸だけではなく、右岸でも活用しないのか	現在は貯水量3万m3以上のため池を対象として整理しており、六角川の左岸側に該当するため池が多いが、右岸側のため池も活用しております。	②
42	意見箱投函	土地利用・まちづく	商業施設や宅地開発による土地の嵩上げなども河川の水位上昇の要因になっているのでは。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 令和5年3月の特定都市河川指定以降は、一定規模の土地の改変を行う場合は雨水の流出を極力増やさないような施設整備が義務づけられています。 引き続き、土地利用の変化による雨水の流出抑制に努めてまいります。	②
43	説明会等	土地利用・まちづく	朝日地区の堤防ができることによって県道24号線の再整備も行われるのか。	現状では、ボックス構造を想定しており、現道を再整備する予定はありませんが、今後、地域の皆様と意見交換を行いながら、武雄市のまちづくりと連携して取り組んでまいります。	②
44	メール	防災意識啓発・情報	武雄市で企業誘致等行うには、不動産取引にハザードマップの情報が不可欠であるため、本計画によりハザードマップがどのように変わるのか、自治体のホームページも含め実現までの見える化をお願いする。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 洪水ハザードマップ等きめ細やかな情報発信に努めてまいります。	②
45	メール	防災意識啓発・情報	治水計画の具体化に向けた取り組み方針（例えば、治水事業と地域の活性化等地域の在り方と調整を図る等住民参加の治水計画の策定・・・）及び目標スケジュール等について少し触れておくと地域の皆さんの理解が得やすいと思う。また、すべての治水対策が完成するまで長期間を要するので、それまでの間の地域の皆さんが取るべき行動等についても簡単に触れておくと理解が得やすいと思う。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 本計画に位置づけた対策を進めていくためには、地域住民の皆様のご理解・ご協力が不可欠であるため、引き続き、地域住民の皆様と意見交換を実施しながら、着実に対策を推進してまいります。	③

パブリックコメントによる意見への回答⑥

No.	意見方法	分類	意見の内容	回答(案)	計画への反映 ①計画に反映する意見 ②計画に含まれている内容 ③参考とする意見
46	説明会等	その他	目に見えることをしないとデメリットばかり先に見えてしまう。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 地域の皆様に対策の効果を実感いただけるよう、関係機関が連携して速やかに対策を進めてまいります。	③
47	意見箱投函	その他	①色々な環境整備（公園など）もあるが、まずは本来の治水対策メインで進める。②住宅の嵩上げ等の補助にも力を入れる。③しっかり床上浸水ゼロを目指す。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 本計画においては、令和3年8月降雨と同規模の雨に対しても床上浸水解消を目標としておりますので、本計画に位置づけた対策を着実に推進してまいります。	②
48	意見箱投函	その他	六角川の河口に堤防を設置し、流動的なため池として活用できないか。干満差6mを利用し、パナマ運河の閘門の水位調節のように、大量の水を排出できるのではないか。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 今後の治水対策検討の参考とさせていただきます。	③
49	メール	その他	国の河川対策として新たに「高橋川堤防整備と遊水地整備の抜本的治水対策」が示されたことは、気候変動を考慮した長期的な治水対策として期待している。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 本計画に位置づけた対策を着実に推進してまいります。	②
50	メール	その他	字が小さくて判読できない図・表があるので 判読できるよう図・表を大きくしてほしい。	貴重なご意見いただきありがとうございます。 ご指摘を踏まえ、図表の文字について大きくしました。	①
51	説明会等	その他	河口堰はどのように活用しているのか。また河口堰を閉めて全てポンプで有明海に排水できないか。	河口堰は高潮により上流の水位が上がらないよう、台風時などの高潮が予測される際に閉門し、閉門後、河口堰上流の河川水位が河口堰下流より上昇した場合は、開門操作している。 河口堰を常時閉めて、ポンプにより排水する場合は、令和3年8月の雨を想定すると、約1,000m3/sの排水量が必要であり、実現には課題が多いものと考えております。	③